

秋田県の元気な地域の活動情報満載!!

元気ムラ通信 16号

「元気ムラ通信」は秋田県が運営する「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト（通称：元気ムラ応援サイト）」で紹介している地域活動を、より多くの皆様に紹介するために発行しております。

●発行日：平成29年11月1日

あきた元気ムラ
応援サイトは

元気ムラ で検索

●Twitterアカウント→@akitagenkimura
●facebook→「あきた元気ムラ」



元気ムラサイトを
携帯電話・スマート
フォンで見たい方は
←こちらから!



県内42の
自治会・団体など
計408人が
参加しました。

2017年のテーマは

おがる地域へ打ち鳴らせ!
未来へつなぐなまはげ太鼓!

県内の元気ムラが
男鹿に大集合!

「あきた元気ムラ大交流会 IN 男鹿」

“なまはげ”の里で 大交流会を開催♪

9月2日（土）、男鹿市民文化会館で「あきた元気ムラ大交流会2017 IN 男鹿」を開催しました。

今年は男鹿市の特徴である“なまはげ行事”に関するプログラムを取り入れながら3部構成で開催し、400人を超える方々が集まったの交流会は大盛況で終わることができました。

参加者のアンケート結果では「他の地域の頑張っている姿を見て、自分たちも負けずに頑張ろうという気持ちなる」「参加者に若者世代を取り込んでどうか」等の意見が寄せられました。様々な意見は、次回の大交流会の参考としています。



なまはげの継承について、男鹿市の3地域の代表と地域おこし協力隊が発表しました。

発表した皆さんは、後継者不足が課題の中、「次は何がなくなるんだべ?」と考えるより「自分たちで立ち上げるべ」と地域で伝承会をつくり行事をサポートしている事例などをあげ、「今後は地域内の人間だけでなく、外部から手伝ってもらい、参加者を増やす工夫をしていきたい」等の意見を交わしていました。



安全寺地域・安田さん



中石地域・鈴木さん



しびかわ
鮎川地域・成田さん

おいしいよ♪

どれどれ？



巻き寿司

えごまの葉の
包み揚げ

寒天(ほおずき、
こはぜ)

試食の料理は、各地域で昔から
食べられてきた郷土料理。

(写真は上小阿仁村・
南沢地域の料理)

初対面でも
試食しながら
だと話も
はずみます♪

恒例となった試食交流会。県内25の団体が自慢の料理を
出展し、各団体を周りながら交流しました。



藤里町の中通地域と男鹿市の中石、
安全寺の3地域が試食に初チャレンジ。

2017 IN 男鹿リポート 元気ムラ大交流会



試食交流会後の「お宝アピールと語らいの場」。
各団体が地域資源のスピーチを行い、活発な
意見・質問が飛び交っていました。

展示品
安全寺地域の
「なまはげ」

多くの皆様のご協力により大盛
況で終わることができました。
ありがとうございました♪



大好評だったアトラクション
「なまはげ太鼓 恩荷」の公演。



屋外では男鹿市の浜間口で栽
培した「浜のそば」を販売。

千葉県柏で元気ムラ商品をPR！

10月13日（金）～14日（土）、元気ムラ応援団の京北
スーパー柏店で、GBビジネスに取り組む地域で採れた山
菜などで作った惣菜、漬物などの「元気ムラ商品」を赤田
町内会（由利本荘市）と田沢わらび会（仙北市）が、GB
ビジネス集落ネットワークを代表して店頭販売しました。



INFORMATION (イベント情報)

北秋田地域“げんき”集落交流会

11/19 日 【会場】北秋田市民ふれあいプラザコムコム
【時間】13:00～16:00(受付12:30～)

大館市・北秋田市・上小阿仁村の地域づくりに取り組む集落の活動発表
や、伝統芸能の鑑賞、集落自慢の料理を試食しながらの交流会です。

地域の元気お届けマーケット

11/25 土 ～ 26 日

【会場】JR秋田駅ばほろーど
【時間】9:30～15:30

県内各地で地域づくり活動をしている地域
が、自慢の逸品を秋田駅で販売します。

ぜひ
お立ち寄り
ください！

8～10月の
元気ムラ

こんなことありました♪ 【各地域の活動紹介】

馬場目・杉沢地域(五城目町)



高校生と杉沢地域の活動♪

9月3日(日)、第一学院高等学校(元気ムラ応援団)の生徒と清流の会(馬場目・杉沢地域)メンバーが、秋田市で行われたブラウブリッツ秋田の試合会場で特産品の出張販売を行いました。

新しい元気ムラの取材がスタート！

新町地域(横手市)

9月16日(土)に、新町を含む浅舞地区の浅舞八幡神社の祭典が行われました。地域の若者たちでつくる新町創友会が囃子方を継承するため子供たちを対象にはやし教室を開催し、祭りを継承しています。これから元気ムラ応援サイトでも活動を紹介していきます。



じっちゃん・ばっちゃん

GB

ビジネスコーナー



露地みょうが



春は山菜、秋はきのこが定番ですが、意外と知られていないのが、夏から秋にかけて人気の「露地みょうが」。元気ムラGBビジネスの出荷先である首都圏のスーパーでも人気商品です。南沢地域(上小阿仁村)では公民館に地域の皆さんが集まって収穫したみょうがの検品や袋詰め作業を行い出荷をしています。

「GBビジネス」とは

高齢者の技や地域資源を活かした収入源づくりで、集落ネットワークによる天然山菜等の共同出荷を行うなど、地域の元気づくりや、繋がりづくりを目的に行っています。

GBビジネスに
参加したい地域
を募集中です！



お互いさま
スーパー紹介②

赤田ふれあい
スーパー

由利本荘市・赤田地域



スーパーの向かいの「赤田の大仏」を見に来る観光客が、お土産の購入などで立ち寄ります。

赤田地域の加工所で作ったフキ、ワラビ、ゼンマイなどが入ったお惣菜。



赤田地域運営協議会は①企画、人材育成、地域ガイド ②ピザ、蕎麦体験 ③直売所、加工 ④特産品開発の4部会で構成され、スーパーの運営は直売所・加工部会が担っています。地域の加工所では、各地の元気ムラで採れた山菜を使って惣菜等に加工しており、赤田ふれあいスーパーや首都圏のスーパーでも販売しています。



- 人口/114世帯 約323人(2017年4月現在)
- 住所/由利本荘市赤田字上田表93-1
- 営業時間/9:00～15:00
- 定休日/無休(※お盆、年末年始は除く)
- 運営団体/赤田地域運営協議会

※お互いさまスーパーは3回シリーズで紹介します。

声

元気な地域の
想いを発信！

地域からのメッセージ No.15

北秋田市
森吉

うらたわかぜかい
浦田若勢会の
みなさん



浦田若勢会は、地域の18歳以上の男性で構成され、22人が所属。虫祭りや獅子踊りなどの伝統行事を担い、次世代へ継承しています。

平成29年10月4日は、旧8月15日にあたる十五夜の日。浦田地域にとって最大の行事である「村社浦田神社祭典」が行われました。

浦田神社は約800年以上の歴史があり、旧浦田村の4集落が大切に祀っている神社です。祭典で行う儀式として、古くから「湯立ての神事」「奉納相撲」が継承されており、このうち浦田若勢会が担うのは「奉納相撲」。かつては浦田小学校に通う児童全員が土俵に上がり相撲を取りました。親子相撲も行われ、青森県から相撲を取りたいと訪れた方もいたそうです。

今は若勢会が奉納相撲を担い、土俵の周りには地域の先輩たちがテントを張り、かぶりつきで力士たちを応援します。奉納相撲は大相撲を元としており、その中でも浦田独自の儀式が「サンサンサンヨの儀式」。土俵の中央に俵を積み上げ、その上に立行司が乗り、その周囲を力士たちが日本酒



過去に奉納相撲を担った先輩たちが若者たちを見守ります。

浦田の男は誰もが経験する伝統の神事

一升を回し飲みしながら回り続けるというもの。日本酒は神様にお供えしたもので、残すことはできません。儀式は飲み干すまで続きます。

その儀式の後、優勝者はその証として神様である「八幡弊」を自宅へ持ち帰り、「八幡弊納めの儀」を行います。その後の祝勝会では巨大なお椀に炭火焼きの鯛入りの日本酒一升を参加者で回し、飲み干す儀式が行われ、奉納相撲は終了となります。



【優勝者が受け取る八幡弊】

若勢会が奉納相撲で名乗る四股名（しこな）は、

「八幡嶽」や「清ノ森」など様々ですが、すべて各家々で代々受け継いできたもので、他の家の四股名を名乗ることはありません。昔から、浦田の男であれば、皆、若勢会に所属し、相撲を取ります。親から子へ、地域の先輩から後輩へ、浦田地域の伝統行事は、人と人との絆によって受け継がれ、これからも続いていきます。

※2017年10月4日に取材した内容を掲載しました。

元気ムラ支援室は「住民主体」の地域づくり活動を支援しています。

- 地域づくり活動事例の出前講座
- GB(じっちゃん・ばっちゃん)ビジネスの支援
- 集落間交流のコーディネート など。

皆さまからの元気ムラ通信に関する
ご意見・ご感想をお待ちしております。

お問い合わせ

●発行／秋田県 活力ある集落づくり支援室(元気ムラ支援室)

●住所／〒010-8570 秋田県秋田市山王4丁目1-1

●電話／018-860-1215 ●FAX／018-860-3875 ●E-mail katsu@pref.akita.lg.jp